

[Redacted area]

様式第6号（第7条関係）

平成31年4月5日

(宛先) 春日市議会議長

議員氏名又は会派の
名称及び代表者氏名 会派 大樹
北田 純

政務活動費収支報告書

春日市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項の規定により、下記のとおり平成30年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

- 1 平成30年度政務活動費収支報告書（別紙1）
- 2 添付書類
 - (1) 調査研究・研修報告書（別紙2）
 - (2) 旅費計算書（別紙3）
 - (3) 領収書（別紙4）
 - (4) 支払証明書（別紙5）
 - (5) その他



別紙1

平成30年度政務活動費収支報告書

議員氏名又は

会派の名称 会派 大樹

1 収 入

政務活動費 300,000 円

2 支 出

項目	金額	主な支出の内訳
調査研究費	191,452円	調査研究が2件（旅費、宿泊費）
研修費	108,608円	全国研究会に参加（旅費、宿泊費、参加費）
広報費	円	
広聴費	円	
要請・陳情活動費	円	
会議費	円	
資料作成費	円	
資料購入費	円	
人件費	円	
事務所費	円	
事務費	円	
合計	300,060円	

3 残 額 0 円

別紙2

調査研究・研修報告書

議員氏名又は

会派の名称 会派 大樹

(北田織、近藤幸恵)

調査事項 研修会名称	地域の課題解決 プロボノプロジェクトについて
日 時	平成30年 7月 17日（火）～18日（水）
視察先 場 所	東京都 生活文化局地域活動推進課 東京都 練馬区 小竹町会 東京都 板橋区 高島平7丁目町会
目的	自治会や町内の課題をどのような手法で解決し、地域に合った自治運営を行い活性化しているか。また、本市においてシステム導入を検討するために視察を行った。
内容及び所感 (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	<p>自治会役員をはじめ関係者の方々は「少子高齢化が進展する中で、地域の暮らしをもっと豊かで安心できるものにしたい」「いつ起きるかわからない災害に備えて、地域のつながりを作つておきたい」など、顔の見えるつながりづくり、幅広い住民が積極的に関わるまちづくりをしたいと願つておられることと思います。</p> <p>その活動基盤強化を支援するのが、東京都が取り組んでいるプロボノプロジェクトです。プロボノとは、個々人が仕事で培つた経験や技術（プロフェッショナル）を目的別にプロジェクトを組んで、地域課題解決のために成果をもたらすボランティア活動のことです。</p> <p>東京都文化局では、プロボノ発足の経緯や支援プログラム、実施概要並びに成果物の事例、成果報告会について説明を受け、今後の展開について意見交換を行つた。</p> <p>練馬区小竹町会では、町会の活動内容の紹介や未加入者対策として、ウェブサイトによる広報活動強化のためのホームページ開設に活用されています。プロボノ導入前の課題と導入後の効果について説明を受けました。大きな効果を上げ、公式ガイドブック「こたけぐらし」も発行されています。</p> <p>板橋区高島平7丁目町会では、住民ニーズや期待、不満や要望等</p>

を掘り起こすための調査を行う伴走支援コースの取り組みでした。町会加入者増のきっかけづくりに活用するためにプロボノワーカーがマーケティング手法を用いて、町会に対する住民のニーズを把握するものです。依頼内容の背景整理や調査データ等の分析、ヒアリング調査、アンケート調査などをまとめ、マーケティング基礎調査報告書が47ページにわたり作成されていました。素晴らしい取り組みです。

本市には35の自治会がありますが、自治会の成り立ちも違えば世帯数や高齢化率も異なり、自治会によって課題も異なっています。その課題解決のための地域活動基盤強化を図る支援策として、このプロボノの取り組みは有効なものと痛感しました。

別紙3

旅費計算書

議員氏名又は

会派の名称 会派大樹

(北田織、近藤幸恵)

日 程	平成30年 7月 17日（火）～ 平成30年 7月 18日（水）	
視察先 及び 視察内容	東京都 生活文化局地域活動推進課、東京都 練馬区 小竹町会 東京都 板橋区 高島平7丁目町会 「地域の課題解決 プロボノプロジェクトについて」東京都担当者に支援システム（プロボノプロジェクト）について視察し、実施自治会や町会に出向き、実態を調査してきた。	
交通手段	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
鉄道賃	JR春日～福岡空港（往復）	1,960円
鉄道賃	羽田空港国内線T～東京都庁前	1,320円
鉄道賃	西武新宿～江古田	920円
鉄道賃	江古田～池袋	360円
鉄道賃	池袋～板橋区役所	640円
航空賃	板橋区役所前～羽田空港国内線T	1,320円
		円
パック料金		83,808円
合 計		90,328円

別紙2

調査研究・研修報告書

議員氏名又は

会派の名称 会派 大樹
(北田織、近藤幸恵)

調査事項 研修会名称	第13回全国市議会議長会研究フォーラム
日 時	平成30年 11月 14日(水)～15日(木)
視察先 場 所	栃木県宇都宮市 宇都宮市文化会館
目 的	議会改革として機能強化を積極的に推進してきているが必ずしも住民の身近な存在となっていない面もある。住民代表として住民の意向をくみ取り、執行機関に対する監視や政策提言を行い、議会本来の役割に対する住民からの信頼を高めるために参加した。
内容及び所感 (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	<p>第1日目 基調講演「共生社会と地方自治体」宮本太郎氏（中央大学法学部教授）</p> <p>「地域共生社会」をどうつくるのか 2040年を超える自治体のかたちとして5つの捉え方を明示していただいた。2040年問題をピンチをチャンスとして捉える考え方は目からうろこの感は否めなかった。以下が講演内容であった。</p> <p>①自治体が直面する2040年問題は重量挙げと漏斗化の日本 これからの日本は人口減ではあるが107歳までは生きる時代となり、定年ターニングポイントはさらに中継点となる。たとえば、20～65歳までの就労期間は10万時間であり、65～85歳までの起居時間は10万時間と同等である。この間に達成感や幸せ感が広がらないのはなぜか? 困窮化から見えるものは基礎年金が3割減となり、現在86万人の65歳以上生活保護受給者が2040年には200万人になるみ通しもある。孤立化は単身男性が多く、頼れる人がいない、家計が苦しいなど年金が多いけれど孤立化により女性の倍以上の貧困感を感じてしまう。 現役世代は子どもを育てるには3000万円かかるとされ、親世代も奨学金返済も抱えながら生活している世代であり、雇用状況も30代では非正規雇用75.6%となる。これからは肩車社会と言われているが「重量挙げ社会」となる。 漏斗化は地方から東京等の大都市へ若者層の流出は一極集中が加速し、出生率は最低となり、高齢者人口は90万人増と</p>

なる社会を示す。

②ピンチをチャンスに、チャンスを現実にする道

困窮や孤立を超えて皆が人材のまちへ⇒ずっと出番があるまちへ⇒必要縁、新しい家族縁、地縁でコンパクトな拠点つくりを=2040年の大問題のピンチをチャンスに変える自治体が生き残る。

③これから地域づくり、新しい目標「地域共生社会」とは

制度・分野ごとの「縦割りのささえて」「受けとて」という関係を超え、地域住民は地域の多様性な主体が「我がこと」として参画し地域を共につくっていく社会にすること。

④定年後の男性の地域デビュー支援でご当地「生涯活躍のまち」へとする。「選べるつながり」が幸福感を高める。

⑤新しい家族縁や新しい地縁をつくる。

※共生社会については以前視察した「シェア金沢」の障害者、児童、子育て、高齢者サービス、学生アパート等の「ごちゃやませ」の暮らしと同じ考え方であり、本市運営に活かせると考える。

第2日目 「議会と住民との関係」コーディネーター：江藤俊昭（山梨学院大学研究科長・法学部教授）事例発表者 桑田鉄男（久慈市議会副議長）、伊藤健太郎（新潟市議会主権者推進プロジェクトチームリーダー）、ビアンキ・アンソニー（犬山市議会議長）、同法知江（竹原議会議長）

議会基本条例の最初の制定（栗山町）から12年が経過し、現在約800の自治体が制定している。これは地域経営の自由度を高めた地方分権と財政危機の時代に住民自治をすすめる重要な制度化の一つであり、議会基本条例は従来の議会とは異なる運営を住民に宣言したものである。さらに、住民と歩く議会を明確にしたのが議会基条例である。しかし、住民は「それで何？」「当然ではないか」となっている。その改革は一步進める時期であり、本来議会が有している役割・権限を十分に發揮して、住民の福祉の向上につなげること。形式を超えて議会改革のステージを上げることである。これが住民に信頼される議会への近道である。と前置きがあり、パネラーから取り組み報告があった。

〈議会は「住民自治の根幹」〉 議会に地域経営の権限が付与されている。議決責任=説明責任は全て議会にある。=議会の責任を全うするには「質疑だけではなく議員間討議が不可欠である。さらに効果的に作動させるには、調査研究や住民との懇談が必要で、実行していくことにより独善性を排除していくことができる。=新しい議会がつくりだせる。また、議会に地域経営の権限が不可されることになる。議決責任の自覚は新たな議会を創りだす。

〈住民福祉の向上につなげる 議会から政策サイクル〉

※議会基本条例の策定は議会改革の運営の変更であり、目的ではない。住民の福祉の向上に結合させることが目的である。①議会報告等で住民との意見交換会 ②行政評価⇒住民の意見を踏まえた行政評価を実施。決算審議・認定を充実し予算要望に繋げる。③住民の意見を踏まえて政策課題の抽出と調査研究、政策提言に繋げる。④総合計画を意識した活動を行い、変更可能なものとして考える。

取組み報告 ●久慈市議会⇒・住民と議会が協働する場「かだつて会議」で市の未来を創造する・他自治体議会との議会間有効交流協定・議会のICT化（タブレット導入）・災害時議会マニュアルの策定・発動・議長の他常任委員長の所信表明・委員会代表質問・議会モニターを入れる・議会と市民が垣根を超えた雰囲気で一緒に語る
●新潟市議会⇒主権者教育プロジェクト：教育委員会や選挙管理委員会と一緒に取り組む。対象者は市内の中学生、高校生 手法：ロールプレイ、ワークショップ、市議会傍聴・見学、議員との交流・意見交換 ※議長のリーダーシップが必須である。俗的な取り組みにならないようする。企画は自由に。 ●犬山市⇒◎「市民参加」と議会機能向上：「市民参加」の機会と形を増やし意見聴取⇒各課題に対し「議会間討議」を行う→意見を集約し「議会として提言する。◎女性議会⇒1日女性議員10名を公募する。女性議員の申し出は全協で討議、意見集約し行政に申し入れる。

※本市議会が現在検討していることばかりを指摘された感があった。
遅々として結論が見いだせないのはなぜか？「住民の為の議会である」
「議会は合議体である」が一致できない事由であると反省させられた。

別紙3

旅費計算書

議員氏名又は

会派の名称 会派大樹

(北田織、近藤幸恵)

日 程	平成30年 11月 14日（水）～ 平成30年 11月 15日（木）	
視 察 先 及 び 視察内容	栃木県宇都宮市 宇都宮市文化会館 第13回全国市議会議長会研究フォーラム	
交通手段	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
鉄道賃	JR春日～福岡空港（往復）	1,960円
航空賃	福岡空港～羽田空港（往復）	53,160円
鉄道賃	羽田空港～東京（往復）	2,320円
鉄道賃	東京～宇都宮（往復）	18,920円
参加費	全国市議会議長会研究フォーラム	14,000円
手数料	振込手数料	648円
宿泊費	ホテルサンシャイン宇都宮（2人分）	17,600円
合 計		108,608円

別紙2

調査研究・研修報告書

議員氏名又は

会派の名称 会派 大樹

(北田織、近藤幸恵)

調査事項 研修会名称	子どもの貧困及び子どもの育つ環境
日 時	平成30年 12月 20日（木）～21日（金）
視察先 場 所	東京都 江戸川区児童女性課 東京都 世田谷区 NPO法人プレイパーク世田谷（羽根木プレイパーク）
目的	子どもの貧困が社会問題となっている中、本市においてもなかなか総合した取組みとなっておらず、貧困対策が急がれる。そこで全国初の貧困対策を視察した。また、子どもの権利である自由な遊びの保障として、区が取り組んでいる冒険遊び場を視察した。
内容及び所感 (市政の課題に 対して参考にな った事項など)	<p>●江戸川区の成長支援事業“子どもが輝く未来”に向けて</p> <p>全国的に民間による子ども食堂が広がってはいるものの子どもの貧困に届いているとは言えない状況です。また、子どもの貧困は食、学習、精神的等で一概に家庭の経済状況だけが要因とならないため、様々な角度から成長支援事業12件をNPO法人に委託していました。</p> <p>①食の支援「おうち食堂」⇒買い物から調理を行う食の支援ボランティアを派遣する。安定した食事の供給とコミュニケーション能力を育む。 対象者：在宅の0～18歳未満、上限年間48回、子どもは無料</p> <p>②食の支援「ごはん便」⇒自己負担100円で弁当を宅配する。高齢者の配食事業と同じ取組み。 対象者：幼児～中学生程度、470円の弁当</p> <p>③学習支援⇒ひとり親家庭学習支援を学習センター等4か所で行う。大学生等のボランティアによる個別指導や家庭教師派遣、少人数指導を行う。</p> <p>④子どもの居場所づくり「e-リビング」⇒総合的な支援を行い、生きる力を育成する。対象：小中高生 60名 「1655勉強cafe」⇒中高生学習支援</p>

⑤地域包括ケアシステム拠点学習支援「なごみの家」⇒相談を含めた学習支援&子ども食堂

社会福祉協議会の基金で行う（週1回）軽食含む

⑥生活保護受給家庭「進学支援」⇒専門支援員による家庭訪問や面接相談、学習支援を行う

●NPO法人運営「冒険遊び場 プレイパーク」

世田谷区には4か所のプレイパークがあります。

羽根木プレイパークは来年で開園40周年になります。1975年から子どもの遊びの環境について研究を行い、国内初のプレイパークで、全国に普及しています。福岡県では福津市で活動中です。

子どもの権利条例には子どもの健全成長が保障するとされています。子どもの健全育成には疑似体験と実体験が大きく影響するとも言われています。このパークは気の向くまま、全く規制がない自由での遊びと創造が保障されています。

3歳児数人がが議論をしている姿に感動しました。これは自分で考え創造

する体験が豊富な事を示します。

本市には多くの児童公園がありますが、規制が多く殆どの公園では子どもの姿が見えなくなりました。プレイパークのような伸び伸び遊ぶ環境が本市で整えることができるよう努めていきたい。

別紙3

旅費計算書

議員氏名又は

会派の名称 会派大樹

(北田織、近藤幸恵)

日 程	平成30年 12月 20日（木）～21日（金）	
視察先 及び 視察内容	東京都 江戸川区児童女性課 子どもの成長支援事業・おうち食堂及び子ども弁当 等 東京都 世田谷区 NPO法人プレイパーク世田谷（羽根木プレイパーク） 野外活動場の成果と課題等の運営状況及び本市でのプレイパークの可能性	
交通手段	<input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> その他（ ）	
鉄道賃	JR春日～福岡空港（往復）	1,960円
鉄道賃	羽田空港国内線T～品川	1,640円
鉄道賃	品川～新小岩駅	620円
車賃・東京都バス	新小岩駅～江戸川市役所	840円
鉄道賃	新小岩～新宿	620円
鉄道賃	新宿～梅ヶ丘	760円
鉄道賃	新宿～品川	400円
パック料金		94,284円
合 計		101,124円

別紙4

領収書貼付用紙

整理番号

/

議員氏名(会派の名称) : 会派 大樹

経費項目

(調査研究費) 研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費

資料購入費・人件費・事務所費・事務費 ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

領 収 証

No. 170559J

R E C E I P T

平成 30年 6月 26日

ご氏名 齊日本議会 会派 大樹 様

北田 織・近藤 幸恵 様

(ご注意)

本証に、支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金額 ¥85,825-

- 1.現金
2.小切手
3.振込 (65)
4.クレジット(カード)
5.その他()

ただし 1/17 釜赤風東京ハツク代 (JAL
利用/化ス東京新宿利用) として

上記金額正に領収いたしました。



株式会社日本旅行

自治労福岡 営業本部
支店

9834

責任者印

扱者名

領 収 証

No. 282186J

R E C E I P T

平成 30年 10月 10日

ご氏名 齊日本議会 会派 大樹 様

(ご注意)

本証に、支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金額 ¥94,284-

- 1.現金
2.小切手
3.振込 (16)
4.クレジット(カード)
5.その他()

ただし 1/20 釜赤風東京ハツク代 (ANL利用
化ス東京新宿利用) 北田 織・近藤 幸恵 様

上記金額正に領収いたしました。



株式会社日本旅行

自治労福岡 営業本部
支店

9834

責任者印

扱者名

別紙4

領収書貼付用紙

整理番号	2
------	---

議員氏名（会派の名称）：会派 大樹

経費項目	調査研究費・研修費・広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費 資料購入費・人件費・事務所費・事務費
	※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。

お勘定書

ホテルサンシャイン宇都宮
〒321-0953
栃木県宇都宮市東宿郷2-3-3
TEL (028) 633-0123
FAX (028) 633-0133

お名前 春日市議会 会派大樹 様

お部屋番号 1102 ご人数 1

ご到着 2018/11/14 ご出発 2018/11/15

日付	科目名	部屋番号	料金	お支払等	摘要
11/14	お預かり金 ご宿泊代 ご宿泊代	1102 from 1104 1102	19,700 9,850 9,850	*	*



別紙4

領収書貼付用紙

整理番号	3
------	---

議員氏名（会派の名称）：会派 大樹

経費項目	調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費 資料購入費・人件費・事務所費・事務費	※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。
------	---	----------------------

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

領 収 証

No. 281952 J

R E C E I P T

平成 30 年 10 月 23 日

ご氏名 春日市議会会派大樹様

大田織、近藤幸恵

(ご注意)

本証に、支店名、支店印、責任者印無きもの及び金額欄を訂正したものは無効とします。

金額	¥ 20,080 -
----	------------

ただし「新幹線へ甲府往復JR券分」
利用)東京へ宇都宮往復JR券代として
上記金額正に領収いたしました。

- | |
|------------|
| 1.現金 |
| 2.小切手 |
| 3.振込 (10%) |
| 4.クレジット() |
| 5.その他() |



株式会社日本旅行

NIPPON TRAVEL AGENCY CO., LTD.

自治労福岡営業本部
9834 支店

扱者名



別紙4

領収書貼付用紙

整理番号

4

議員氏名（会派の名称）：会派大樹

経費項目	調査研究費 <input checked="" type="checkbox"/> 研修費 広報費・広聴費・要請陳情活動費・会議費・資料作成費 資料購入費・人件費・事務所費・事務費 <input type="checkbox"/> ※該当する項目のいずれか一つを○で囲む。	
------	---	--

※ 領収書貼付欄（領収書は、重ねたり折り曲げたりせずに貼付してください。また、領収書の大きさにより貼付することができない場合は、裏面に貼付するか、「別紙のとおり」として別紙を添付してください。）

振込金受取書(兼手数料受取書)

30年11月1日

現金用

お振込先	農協 信金 信連 信銀 銀行 通協		十四号支店(所)	
	貯金科目	口座番号		
お受取人	1:普通 2:当座 4:貯蓄 9:その他	0 6 6 0 1 8 2		
おなまえ	フリガナ	カミヨウイイヘイ		
ご依頼人	株式会社 JTB 様			
おなまえ	カスガミヨウカミヨウイイヘルコドウサテエ			
おなまえ	0214春日市議会 北田織近藤草穂様			
おなまえ	〒816-8501 宮(092)584-1113			
おなまえ	福岡県春日市原町3-1-5			

金額	十億	百万	千	円
			4	14000
現金額			4	14000
未決済小切手枚				
貯金振替				
起算日・指定日	月	日		
手数料徴収区分				
1:即納 2:後納 9:不要	16.48			

○お振込金額のうち決済未確認の小切手は、上記のとおりですが、万一不渡りとなつたときは、この振込を取り消し、小切手は、権利保全の手続をしないで当店において返却します。

- 振込先金融機関へは、お受取人名のほか貯金種目・口座番号を通知します。お受取人名はカナ文字により送信します。
- 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のため振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- 通信機器、回線の障害等やむを得ない事由によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。
- この振込金受取書(兼手数料受取書)は、振込ができない場合などに必要となりますので、ご依頼人が大切に保管してください。
- 振込ができない場合は、この手数料のほか、別途手数料がかかる場合がありますのでご了承ください。

31. 4. 5

再発行

取扱店



印紙 (200円) 組合員または 振込金+手数料 5万円未満は 非課税
--

0214

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

平成30年11月22日

春日市議会 会派大樹 御中

参加費領収書

第13回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 山田豊雲之助

東京都千代田区平河町2-4-2

金 14,000 円

第13回全国市議会議長会研究フォーラム in 宇都宮

参加代金として参加者 北田 織、近藤 幸恵

平成30年11月14日・15日開催（宇都宮市）